

## 大河関連事業

# ドラマ館見送り

## 伊豆の国 臨時会 新たな予算案可決

伊豆の国市議会は30日、臨時会を開き、未成立となっている新年度一般会計予算案などを審議した。回予算案のうち大河ドラマ関連事業予算について、市が再調整した案と議員による修正案が提出され、修正案が可決された。直ちに小野登志子市長による再議が出され、修正案、原案ともに否決された。小野市長は再度、ドラマ館設置を見送る新たな一般会計予算案を提出、可決された。

新たな予算案は、大河ドラマ「鎌倉殿13人」を3億3500万円から2100万円に減額、交付金でドラマ館の設置運管費などに充てるもの。当初はこの

予定だった。小野市長は「市民生活に影響が多い暫定予算を回避し、一般会計予算案を再調整し、提出した」と提案理由を説明した。

市は25日の全員協議会で提示した5案のうち、義時ミュージアムを含むドラマ館を葦山時代劇場に設置し、国交付金(地方創生推進交付金)を活用する案を提出した。総事業費は4億9649万5千円(3カ年計)、一般財源(純粋な市の負担)は1億1371万円。議員の修正案は、同じく全協で提示された伊豆の国パノラマパークにドラマ館のみを設置する案を基に出した。総事業費は2億1911万5千円(2カ年計)、一般財源は1億1795万9千円。国交付金をゼロで試算した。

再議で小野市長は、可決された修正案について「経済波及効果をさらに縮小させる恐れがある」などと説明した。

### 大河ドラマ館設置関連の主な動き

7月22日	経済3団体が市に大河ドラマ館設置に関する要望書提出
7月31日	推進協議会長、3人の副会長が県知事へ県内広域連携への協力要請
10月7日	推進協議会でドラマ館設置場所を葦山時代劇場に承認
11月19日～ 21年1月17日	ドラマ館設置に関する葦山時代劇場利用者・市民への説明会開催
12月3日	議員有志が大河ドラマ館設置場所変更などを求める要望書提出
12月8日	市民文化団体有志が設置場所再検討を求める要望書提出
12月17日	市議会12月定例会最終本会議でドラマ館設置場所変更を求める市民の請願を賛成8、反対7で採択
12月23日	市議会全員協議会で請願に対する対応を協議。市の「時代劇場をドラマ館にする考えは変わらない」との報告を受けてこの件に関する対応終了を決定
1月28日	議員有志がドラマ館設置場所の変更などに関する要望書提出
2月3日	議員有志が大河ドラマをきっかけとした経済対策などを含む要望書提出
2月5日	議員有志が大河ドラマ関連事業の早期実施などを含む要望書提出
3月1日	経済3団体が議会、市に大河関連予算満額を求める要望書提出
3月12日	市議会3月定例会で大河関連予算を減額する21年度一般会計予算修正案が賛成8、反対7で可決
3月22日	市議会臨時会で12日に可決された修正予算を再議し、特別多数議決で否決。その後、市が最初に提出した原案も賛成7、反対8で否決
3月25日	市内6団体が市議会、市に年度内の予算成立、大河ドラマ館を葦山時代劇場に設置などを求める要望書を提出